



食と健康を目指して

第20号
平成15年6月1日

Medical News

キッコーマン メディカル ニュース

発行 キッコーマン総合病院広報委員会
〒278-0005 野田市宮崎100 電話 04-7123-5911 FAX 7123-5920

ホームページアドレス <http://www.kikkoman.co.jp/hospital/>
メールアドレス hospital@mail.kikkoman.co.jp



青葉がおる季節になりました。「食と健康」を掲げ、「信頼される病院」を目指して、平成8年10月10日に「キッコーマン・メディカルニュース」を発行してからはや7年、ここに第20号記念号を発刊することとなりました。この間、MRI・ヘリカルCTの導入、理学療法室・シネアンギオ室の新設など診療体制の強化、職員の意識改革と医療レベルの向上、医療サービスの改善に努めてまいりましたが、まだまだやるべきことは山ほどあるのが現状です。

一方、平成14年4月の診療報酬改定を契機としてわが国の医療制度は明らかに大転換期に入りました。政策によって実施された①診療報酬のマイナス改定、②入院在院日数抑制、外来受診回数抑制、③医療費負担割合の増大や不況による受診の全般的低迷などにより、医療を取り巻く状況は厳しく、瞬間的なインパクトの強い変化となっています。このような変化は、少なくともこれから2~3年開設主体の如何を問わず全ての病院の経営状態に大きな影響を与える、特に民間病院の中には資金難に陥るほど厳しい環境に追い込まれるケースが続出するといわれております。

堺屋太一氏はその著書「時代が変わった」の中で、『今日を生き残るために、現下の不況に耐える気力と体力が必要だが、明日を勝ち抜くためには、新しい「時代」に適した活力と知力が不可欠である』と述べています。

皆様にはなお一層のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

医療を取り巻く状況が大きく変わろうとしている時代を見据え、大きな夢と燃える情熱、ゆるぎない信念をもつて、医療レベルの質的向上、患者さんへのサービス改善、特色ある診療体制の強化を図るとともに、ライフスタイル全般にわたる生活習慣病対策など予防医学・抗加齢医学を充実させ、『病気にならない』元気な高齢化社会の実現を目指していきたいと考えております。



”挑戦と変革“ 記念号発刊にあたつて

キッコーマン総合病院 院長 久保田 芳郎

大腸がん検診

外科医長 金沢 孝満

大腸がんは、日本人の癌死の中で、男性では4位、女性では2位と頻度の高い疾患です。また、大腸がんは日本人で年々増加しており、近いうちに罹患率で胃がんを抜くといわれています。これは、疫学的調査から食生活の急激な欧米化、特に動物性脂肪やタンパク質のとりすぎが原因ではないかと考えられています。

頻度が高い反面、大腸がんは比較的予後が良好ながんであり、早い時期に発見すれば、内視鏡的切除や外科手術により完全に治すことが期待できます。進行している場合でも、手術可能な時期であれば、肝臓や肺へ転移しても、外科手術により完全治癒が望めることがあります。従来のイメージと異なり、決して治らない病気ではないのです。しかしながら、高度に進行しており手術不能な場合は、現時点では根治は難しいと言わざるをえません。そこで早期発見が重要になります。

現在行われている大腸がん検診

では、年1回便潜血検査を行っています。これは便の一部を採取し、血液成分の有無を免疫学的に調べます。大腸での出血に特異的であり、鋭敏な検査なため、歐米のデータでもこの検査による大腸がんの死亡率の低下が示されています。便潜血検査が“陽性”となつた場合、医療機関を受診し、大腸内視鏡あるいは注腸検査（バリウムと空気を肛門から注入し造影する検査）を受けることになります。



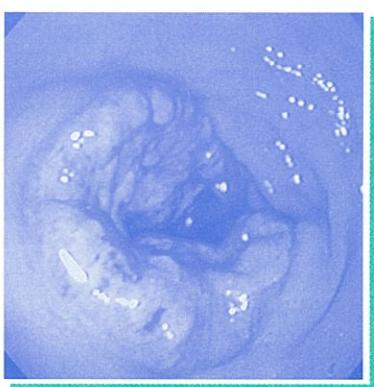
大腸内視鏡では、ポリープなどのが病変があつたらその場で切除します。（腸の粘膜自体には痛覚がないので、この処置は痛くありません）ただし、病変がある程度以上の大さがあり、内視鏡的切除が困難と判断した場合は良性でも手術となります。また、小さければ悪性であつても切除し、一晩の入院ですむことがあります。昨年、

当院に紹介された患者さんで、大腸癌検診でがんが見つかった方が4名で、うち3名が内視鏡での切除可能でした。

便潜血検査陽性の半数近くに何らかの病変が認められますが、多くの場合“腺腫”といわれる良性の腫瘍です。（一般には、ポリープというとこの腺腫をさすことが多い）ただし、大腸がんでは多段階発癌モデルが知られており、腺腫の時点で遺伝子異常を伴つて、さらにいくつかの遺伝子異常を積み重ねることによってがんに至ると考えられています。すなわち、腺腫は広い意味での“前癌病変”と言えますが、実際には癌化するのはこのうちのごくわずかです。しかし、さまざまなかたから大きな腺腫ほど癌化しやすいことがわかつており、早めの処置が重要となります。

便潜血検査は、小さい早期がんを見逃すこともあります。決してこれだけでは十分な検査ではありませんが、負担も軽く、鋭敏な検査であり、死亡率の減少というエビデンス（医学的根拠）もあるので、安心のために一度受けてみてはいかがでしょうか。

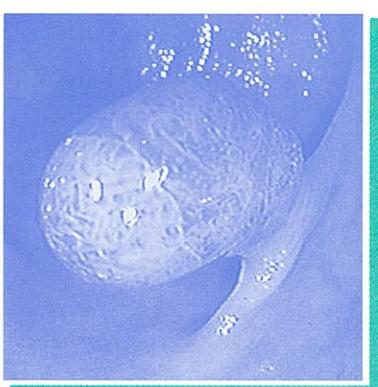
参考写真



進行ガン



腺腫内ガン



ポリープ（腺腫）

常勤外来担当医師紹介

 <p>院長 (外科) 久保田 芳郎 くぼた よしろう</p> <p>専門分野：消化器外科、大腸肛門外科 東京大学1974年卒業 (医局:東京大学第一外科) 医学博士、日本大腸肛門病学会評議員、専門医、日本消化器病学会関東支部会評議員、日本外科学会認定医、日本消化器外科学会指導医、認定医、日本消化器病学会専門医、日本医師会認定健康スポーツ医、日本医師会認定産業医、日本人間ドック学会評議員</p>	 <p>副院長・内科部長 三 上 繁 み かみ しげる</p> <p>専門分野：消化器内科、肝胆脾内科 千葉大学1986年卒業 (医局:千葉大学第一内科) 医学博士、日本消化器病学会関東支部会評議員、日本内科学会認定医、日本消化器病学会指導医、専門医、日本肝臓学会専門医、日本超音波医学會指導医、専門医、日本消化器内視鏡学会認定医、専門医、日本医師会認定健康スポーツ医、日本医師会認定産業医、日本感染症学会認定ICD(感染制御医師)、日本人間ドック学会指定医</p>	 <p>元院長 (内科) 福永 和雄 ふく なが かず お</p> <p>専門分野：呼吸器内科、感染症 千葉大学1949年卒業 (医局:千葉大学第一内科) 医学博士、元日本胸部疾患学会（日本呼吸器学会）評議員、日本医師会認定産業医</p>	 <p>産婦人科部長 川口 武宏 かわ ぐち たけ ひろ</p> <p>専門分野：産婦人科学一般 東京大学1970年卒業 (医局:東京大学産婦人科) 医学博士、日本産婦人科学会認定医、優生保護医</p>	
 <p>小児科部長 荒山 隆 あら やま たかし</p> <p>専門分野：アレルギー、小児科学一般 群馬大学1984年卒業 (医局:東京大学小児科) (東京大学農学部1977年卒業) 日本アレルギー学会認定医、 日本小児科学会専門医</p>	 <p>外科部長 川口 米栄 かわ ぐち よね えい</p> <p>専門分野：消化器外科、内視鏡外科 東京大学1987年卒業 (医局:東京大学第一外科) 日本外科学会認定医、日本消化器外科学会認定医</p>	 <p>整形外科部長 岡田 基 おか だ はじめ</p> <p>専門分野：関節外科 筑波大学1989年卒業 (医局:筑波大学整形外科) 日本体育協会認定スポーツ医、 日本医師会認定産業医</p>	 <p>消化器内科部長 秋本 政秀 あき もと まさ ひで</p> <p>専門分野：消化器内科、肝胆脾内科 千葉大学1990年卒業 (医局:千葉大学第一内科) 日本消化器病学会専門医</p>	 <p>耳鼻科部長 久松 雄志 ひさ まつ ゆう し (新任)</p> <p>専門分野：耳鼻科一般 獨協医科大学1992年卒業 (医局:東邦大学耳鼻科) 医学博士、日本耳鼻咽喉科学会専門医、日本医師会認定産業医</p>
 <p>外科医長 金沢 孝満 かな ざわ たか みつ</p> <p>専門分野：外科一般 東京大学1993年卒業 (医局:東京大学第一外科) 日本外科学会認定医</p>	 <p>循環器内科部長 村田 博 むら た ひろし</p> <p>専門分野：循環器 東京大学1994年卒業 (医局:東京大学循環器科) 日本循環器学会専門医、日本内科学会認定医、専門医、日本医師会認定産業医</p>	 <p>生活習慣病内科部長 風間 広仁 かざ ま ひろ ひと</p> <p>専門分野：糖尿病、内分泌代謝 千葉大学1995年卒業 (医局:千葉大学第二内科) (東京大学文学部1985年卒業) 医学博士、日本糖尿病学会専門医、 日本内科学会認定医、日本老年医学学会専門医</p>	 <p>眼科部長 大平 文 おお ひら あや</p> <p>専門分野：眼科一般 慶應義塾大学1995年卒業 (医局:慶應義塾大学眼科)</p>	
 <p>産婦人科 遠藤 正裕 えん どう まさ ひろ</p> <p>専門分野：不妊症 獨協医科大学1993年卒業 (医局:東京大学産婦人科) 日本産婦人科学会認定医</p>	 <p>内科 清水 史郎 し みず し ろう (新任)</p> <p>専門分野：消化器内科学 富山医科薬科大学1995年卒業 (医局:千葉大学第一内科) 医学博士</p>	 <p>整形外科 山岡 弘明 やま おか ひろ あき</p> <p>筑波大学1998年卒業 (医局:筑波大学整形外科)</p>	 <p>外科 八木 浩一 や ぎ こう いち</p> <p>東京大学2001年卒業 (医局:東京大学第一外科)</p>	 <p>内科 田中 健史 た なか たけ し (新任)</p> <p>兵庫医科大学大学2002年卒業 (医局:千葉大学第一内科)</p>

社員用診療担当表

夕方外来は社員専用の予約制です。予約は社内線 6178で、受付時間 午後4:00までとなります。
 (その際、キッコーマン係とお知らせ下さい。一般の予約と区別するためです。) 2003. 6. 1 現在

診療科	診療内容	月	火	水	木	金	土
内科	総合	福永	福永		福永	福永	
	消化器	三上	清水	秋本	清水	三上・田中	秋本
	生活習慣病	風間	麻生	風間		風間	風間
	循環器		村田	村田	村田		村田
	呼吸器	赤出川			伊藤		
	腎臓						太田
	消化器			田中		清水	
	生活習慣病		風間				
	循環器	村田					
	呼吸器	赤出川			伊藤		
外科	夕方	総合	福永	三上	秋本	村田	風間
	午前	久保田		金沢	川口(米)	川口(米)	久保田
		総合・消化器		金沢			八木
	夕方	総合	外科 医師 (手術等により担当が変更になります)				
産婦人科	午前	総合	川口(武)	遠藤	川口(武)	東大派遣医師	遠藤
	午後	総合	遠藤		川口(武)		遠藤
小児科	午前	総合	荒山	荒山	荒山	林	荒山
	午後	総合	荒山	荒山	荒山	赤木／阿波	荒山
整形外科	午前	総合	落合	岡田	野内	尾登	岡田
			岡田・山岡	山岡		山岡	山岡
耳鼻科	午前	総合	久松	久松	久松	井関	久松
	午後	総合			久松	井関	
	夕方	総合			久松		
眼科	午前	総合	栗原／中島	大平	大平	中川	大平
							大平
皮膚科	午後	総合	大井		小尾		村野／小尾
泌尿器科	午後	総合			根岸	根岸	
脳神経外科	午後						河野／浅野

受付時間 午前8時～11時 午後1時～3時 (小児科のみ診察は、午後2時30分より)
 全科で予約診療を実施しています。電話での予約受付時間は、午後2時より4時まで。
 専用電話番号：04-7123-5932 (内科・産婦人科・耳鼻咽喉科・眼科・小児科)
 04-7123-5919 (外科・整形外科・皮膚科・泌尿器科・脳神経外科)

◎ 受診の際は診察券をお忘れなく、
 月初めの受診日には保険証をお持ち下さい。

循環器・消化器病検査担当表

平成15年6月1日 現在

検査名		月	火	水	木	金	土
胃 内 視 鏡	午 前	川口・八木・清水	三上・田中	清水・田中	金沢・八木	秋 本	三 上
腹 部 超 音 波	午 前	秋本・田中	秋 本		三上・田中		三上・清水・田中
乳腺・甲状腺超音波	午 前			金沢・八木		川口・八木	
胃・大腸X線検査	午 前	田 中	八 木	清 水・田 中	金沢・八木	清 水	
大 腸 内 視 鏡	午 後	三上・秋本・清水	久保田・金沢	秋本・清 水	川口・金沢	三上・秋本・田中	
心 脈 超 音 波 検 査	午前/午後	村田 11:00~		村田 14:00~		村田 11:00~	
心臓カテーテル検査	午 後		村 田			村 田	
エルゴメーター検査	午 後			村 田	村 田		

専門外来・特別診療のお知らせ (詳しくは各外来にお尋ね下さい。)

■内 科：運動療法科（木曜日午後）

■整形外科：装具外来（火曜日午前）

■産婦人科：母親学級（第2・第4木曜日午後）

■泌尿器科：男性不妊外来（水曜日午後）

■小児科：内 分 泌（第2・4金曜午後） 血液（木曜午前） 腎臓（第3水曜午後） 神経（第4土曜午前）

循 環 器（第2土曜午前） 乳児健診（毎週土曜午後） アレルギー（木曜日を除く総合外来日）
予防接種（毎週火曜日～金曜日午後）

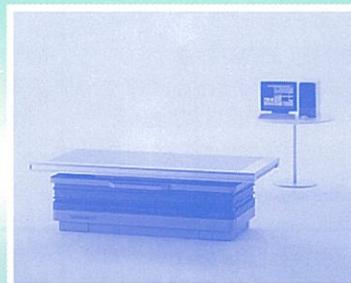
■耳 鼻 科：特別診療（予約制 担当：東邦大学医学部耳鼻科 小田 恒教授）

■整形外科：特別診療（毎週月曜日午前 担当：筑波大学整形外科 落合 直之教授）

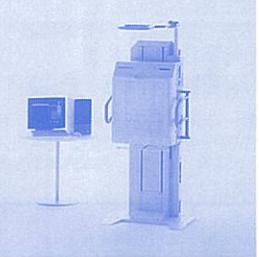
お知らせコーナー



最新のエレベータが完成しました。テープカット風景。



この度、最新のデジタルX線画像診断システムを導入しました。
画像診断の精度向上が期待されます。(放射線科)



聚楽館にて

毎年恒例の糖尿病患者さんを対象とした“お花見と患者交流会”が去る4月5日（土）に清 水公園にて行われました。桜は満開でしたが、 あいにくの荒天でしたので、公園内聚楽館の中 での開催となりました。

久保田院長の挨拶に続き、患者様およびスタッ フが自己紹介した後、当院自慢の調理師が腕 を奮った彩り豊かな弁当（糖尿病食）に舌鼓を 打ちつつ談笑いました。また、弁当に添え られた調理法についての解説はとても参考にな ると好評でした。

今回は屋内での開催であつたため、患者様一 人一人の体験談をじっくりおうかがいすること ができました。同じ病気にかかるといふことは 同士でなければわからない悩みも多いと思います。 心の中で溜めこんでいたものを、このような場 で吐露することにより、気持ちが楽になったと おっしゃる方もおられました。

来年はさらに多くの患者様のご参加をお待ち 申し上げております。また、秋にはバーべキュー を予定していますので、是非ご一緒に語り合 いましょう。

毎年恒例の糖尿病患者さんを対象とした“お花見と患者交流会”が去る4月5日（土）に清 水公園にて行われました。桜は満開でしたが、 あいにくの荒天でしたので、公園内聚楽館の中 での開催となりました。

久保田院長の挨拶に続き、患者様およびスタッ フが自己紹介した後、当院自慢の調理師が腕 を奮った彩り豊かな弁当（糖尿病食）に舌鼓を 打ちつつ談笑いました。また、弁当に添え られた調理法についての解説はとても参考にな ると好評でした。

今回は屋内での開催であつたため、患者様一 人一人の体験談をじっくりおうかがいすること ができました。同じ病気にかかるといふことは 同士でなければわからない悩みも多いと思います。 心の中で溜めこんでいたものを、このような場 で吐露することにより、気持ちが楽になったと おっしゃる方もおられました。

来年はさらに多くの患者様のご参加をお待ち 申し上げております。また、秋にはバーべキュー を予定していますので、是非ご一緒に語り合 いましょう。

第6回 お花見と患者交流会のご報告

生活習慣病内科部長 風間 広仁

臨時休診日

8月13日（水曜日）、8月14日（木曜日）、8月15日（金曜日）、10月4日（土曜日）、
10月25日（土曜日）、12月30日（火曜日）、12月31日（水曜日）

おもな非常勤外来担当医師紹介

 <p>整形外科 (月曜日午前)</p> <p>落合 直之 おち あい なお ゆき</p> <p>専門分野：上肢機能外科 東京大学1973年卒業 (医局:筑波大学整形外科)</p> <p>医学博士、筑波大学整形外科教授、日本整形外科学会認定医、日本リハビリテーション医学会認定臨床医、日本整形外科学会評議員、日本手の外科学会評議員、日本臨床スポーツ医学会評議員、日本肘関節研究会理事</p>	 <p>整形外科 (水曜日午前)</p> <p>野内 隆治 や ない たか じ</p> <p>専門分野：整形外科一般 信州大学1996年卒業 (医局:筑波大学整形外科)</p>	 <p>リウマチ科 (木曜日午前)</p> <p>尾 登 誠 お のぼり まこと</p> <p>専門分野：リウマチ関節疾患・骨軟部腫瘍 筑波大学1987年卒業</p> <p>日本整形外科学会認定医、日本リウマチ学会認定医、日本リウマチ財団登録医</p>	
 <p>小児科 (隔週木曜日午前)</p> <p>林 泰 秀 はやし やす ひで</p> <p>専門分野：血液腫瘍学、分子生物学 東京大学1974年卒業 (医局:東京大学小児科)</p> <p>医学博士、東京大学小児科講師、日本小児科学会専門医、日本血液学会認定医・指導医、日本人類遺伝学会認定医・指導医</p>	 <p>小児科 (隔週木曜日午後)</p> <p>赤木 美智男 あかぎ みちお</p> <p>専門分野：小児循環器病学 東京大学1979年卒業 (医局:杏林大学小児科)</p> <p>医学博士、杏林大学医学教育学教授、日本小児科学会専門医</p>	 <p>耳鼻科 (木曜日午前・午後)</p> <p>井 関 琢 哉 い せき たく や</p> <p>専門分野：耳鼻科一般 東邦大学1997年卒業 (医局:東邦大学耳鼻科)</p> <p>日本耳鼻咽喉科学会専門医</p>	 <p>内科 (土曜日午前)</p> <p>太田 義章 おおた よし あき</p> <p>専門分野：腎臓内科・脂質代謝 千葉大学1978年卒業 (医局:筑波大学腎臓内科)</p> <p>医学博士、日本内科学会認定医、日本腎臓学会専門医</p>
 <p>生活習慣病 (火曜日午前)</p> <p>麻 生 好 正 あそ う よし まさ</p> <p>専門分野：糖尿病、内分泌代謝 群馬大学1987年卒業 (医局:獨協医科大学一般内科)</p> <p>医学博士、獨協医科大学内科助教授、日本糖尿病学会指導医・専門医、日本内分泌学会評議員・専門医、日本内科学会内科専門医</p>	 <p>泌尿器科 (水曜日・木曜日午後)</p> <p>根岸 壮冶 ね ぎし たけ はる</p> <p>専門分野：泌尿器科一般 東京医科歯科大学1960年卒業 (医局:東京医科歯科大学泌尿器科)</p> <p>医学博士、日本泌尿器科学会専門医・指導医 (元春日都市立病院長)</p>	 <p>内科 (月曜日午前・午後)</p> <p>赤出川 賢治 あか でがわ けんじ</p> <p>専門分野：呼吸器内科 千葉大学1995年卒業 (医局:千葉大学呼吸器内科)</p>	 <p>内科 (木曜日午前・午後)</p> <p>伊藤 利洋 い とう とし ひろ</p> <p>専門分野：気管支喘息 奈良県立医科大学1999年卒業 (医局:奈良県立医科大学 呼吸器感染症血液内科)</p>
 <p>皮膚科 (月曜日午後)</p> <p>大井 三恵子 おおい みえこ (新任)</p> <p>専門分野：皮膚科一般 東京医科歯科大学1996年卒業 (医局:東京医科歯科大学皮膚科)</p> <p>日本皮膚科学会専門医</p>	 <p>皮膚科 (水/隔週金曜日午後)</p> <p>小尾 真理子 おび まりこ</p> <p>専門分野：皮膚科一般 富山医科歯科大学1998年卒業 (医局:東京医科歯科大学皮膚科)</p>	 <p>皮膚科 (隔週金曜日午後)</p> <p>村野 啓明 むら の けいめい</p> <p>専門分野：皮膚科一般 千葉大学1999年卒業 (医局:東京医科歯科大学皮膚科)</p>	 <p>眼科 (隔週月曜日)</p> <p>中島 秀登 なか じま ひでと</p> <p>専門分野：眼科一般 慶應大学1997年卒業 (医局:慶應大学眼科)</p> <p>日本眼科学会専門医</p>
 <p>眼科 (隔週月曜日午前)</p> <p>栗原 俊英 くり はら とし ひで</p> <p>専門分野：眼科一般 筑波大学2001年卒業 (医局: 慶應大学眼科)</p>	 <p>眼科 (木曜日午前)</p> <p>中川 里佳 なか がわ り か</p> <p>専門分野：眼科一般 浜松医科大学1996年卒業 日本眼科学会専門医</p>	 <p>脳神経外科 (隔週土曜日午後)</p> <p>河野 武 こう の たけし</p> <p>専門分野：脳外科一般 東京大学1967年卒業 (医局:東京大学脳神経外科)</p> <p>医学博士、日本脳神経外科学会専門医</p>	 <p>脳神経外科 (隔週土曜日午後)</p> <p>浅野 修一郎 あさの しゅういちろう</p> <p>専門分野：脳外科一般 山梨医科大学1992年卒業 (医局:東京大学脳神経外科)</p> <p>日本脳神経外科学会専門医</p>

ひろば 声の宅急便

♪私の漢方薬♪

総務課 前原 叔郎

音楽を聞きながらジーンと込み上げてくる事は、誰でも経験のあることでしよう。

音楽は愛を歌い、喜びを現し、悲しみを慰め、沈んだ心を力づけてくれます。音楽ほど私達の心に直接的に訴えかけてくるものはありません。

ものの本によると、「疲れた心に快い・・ヴィヴァルディの協奏曲集〈四季〉春」「気持ちを鎮める・・フオーレのレクイエム」「イライラ、欲求不満、怒りを吹き飛ばす・・ロッシーニの歌劇「ウイリアム・テル」序曲あらし」など、そして年末に日本があちらこちらで百数十回は演奏される「ベートーベンの交響曲第9番二短調〈合唱つき〉」は、人の心の奥底に秘められる明日への希望や願いを「Freude」という言葉にして歌い上げている、生きる喜びと勇気がわいてくる音楽であります。私も十数回経験しましたが、確かになんとも言えない気分にさせられました。まさしくこれらの音楽は「漢方薬」だと思っています。



野田市民合唱団



ティー・ボール風景

NDO野田レクリエーション協会
インストラクター会員として



外来看護師
伊藤 明子

この「ハモニー」と「対話」の渦の中で、皆で新しい何かを作り出す喜びと感動が、心地よく私の漢方薬となっています。

是非皆様もカラオケでストレスを発散させるだけでなく、この「漢方薬（合唱）」を飲んで（楽しんで）みてはいかがでしょうか！健康維持

春、まだ遠く、吹く風は頬を刺す2月。そんな北風を跳ね飛ばすようばと、常に皆と対話しつつ、ある時は声を大にして前に出て、ある時は控えめに縁の下で支えてやる。

この「ハモニー」と「対話」の渦の中で、皆で新しい何かを作り出す喜びと感動が、心地よく私の漢方薬となっています。

ここは、柳沢小学校のグラウンドである。バッター打ちました、球はグングン飛んで行く。「ホームラン！」ホームラン！三塁走者と一塁走者が大きく手を振り、ホームベースへと走ります。1点、2点、3点が入りました。ホームベースに入ってきた子供達は、喜び一杯で瞳が輝いています。グラウンドが開放されているので、父兄達や近所の人達も観戦に来ています。低学年から高学年まで、一緒になつてティーボールを楽しんでいるのです。

野田レク協会でも、オープンサタデークラブを発足し、土曜日の有意義な過ごし方の一つとして、子供達で、サタデースクールを実施し、児童の学習、指導、支援を行っています。

野田レク協会でも、オープンサタデークラブを発足し、土曜日の有意義な過ごし方の一つとして、子供達で、サタデースクールを実施し、児童の学習、指導、支援を行っています。

医療に携わってから数十年が過ぎ、自分自身のライフワークを考えていた時に、今後の余暇生活を充実させていくため、大きな糧となる「野田レク」のカレッジ養生講座との巡り合いでした。勤務後の講座、日曜日の実践活動と、あつという間の1年が過ぎ、第1期生として卒業しました。今年は6期生が卒業することになりました。

「生活の中にスポーツを取り入れる」、その必要性はきっと多くの人達が気づいています。しかし、現実には、「時間がない」「仲間が見つからない」「どんなスポーツが自分に

(前ページより)

向いているか解らない」等々の理由を付けて自分自身でスポーツから遠ざかっているのではないでしょか?「野田レク」は、そんな不安な思いをガッチャリと受け止める「総合型地域スポーツクラブ」です。

2000年、文部科学省は、「スporte振興基本計画」を策定しました。これ

は、日本の国民の暮らしに、もっと「スポーツを」と云う計画です。

各市町村に一つは「総合型地域スポーツクラブ」を作ることなのです。この計

画にそつて「野田レク」で発想し、スタートしたのが「のだスポレク・ファミリークラブ」です。スポーツを学び、遊び、楽しみを融合した独自の活動で、子供からお年寄りまで、世代を超えて地域住民の誰でもが参加でき、いろいろな種目を同時に選択でき、長期的な視野にたつた一貫指導で、レクリエーションや初めてのスポーツを気軽に楽しむ場であり、初めの一歩を体験する場です。今年の春の教室では、午前の部ではスポーツ、会場となる小学校の体育館で、ビリヤード、インディヤカ、バドルテニス、レクダンス、卓球を行い、グランドでは、ティー、ボール、サッカーが行われ、どれに参加しても、オーケーです。午後は、ペーパークラフト、ステンシルの教室、昔の遊びを体験する「子供遊び塾」等が有ります。

初めての人でも安心して、参加できるように、有資格者がサポートします。私達と一緒に楽しみましょう。たくさんの仲間達が皆様をお持ちしています。散歩に行くような、気軽な気持ちでお越しください。

人事便り、採用者どうぞよろしく

* 詳細は、医師紹介欄をご覧ください。

常勤医師の採用者です。

内科医師 清水史郎
内科医師 田中健史

看護師の採用です。

外科医師 中山洋

高橋陽子
帝京高等看護学院

園田幸子
上尾中央看護専門学校

淡島千絵
野田看護専門学校

内田裕乃
野田看護専門学校

木村光希
加賀高等看護専門学校

工藤亜也子
野田看護専門学校

小泉悠子
野田看護専門学校

後藤江里
千葉県医療技術大学校



依田りえ子
野田看護専門学校

異動の医師、お世話をになりました。

2年間楽しく診療することができました。ありがとうございました。

内科医師 吉住博明

外科医師 中山洋

高橋陽子
帝京高等看護学院

園田幸子
上尾中央看護専門学校

淡島千絵
野田看護専門学校

内田裕乃
野田看護専門学校

木村光希
加賀高等看護専門学校

工藤亜也子
野田看護専門学校

小泉悠子
野田看護専門学校

後藤江里
千葉県医療技術大学校

編集後記

何故か最近、我が家では有名店のラーメンの食べ歩きがブームとなっています。子供が習い事をしている為、休みが一緒になる事も少ないのですが都合が付けば都内のおいしいラーメンを行つております。

しかし只、ラーメン店巡りばかりではカロリー・塩分取りすぎで身体にも良くないので最近は目的の店まで全員、自転車で移動する事になります。この方法ですと食前に適度な運動で空腹となりますし、食後もカロリーを消費する事で食べ過ぎも気にならないのでは、という事で開始しました。何より、日頃の自分自身の運動不足を解消出来るというメリットもあります。幸い自宅のある新宿からは各方面に出やすく23区内の渋谷・青山・原宿・池袋・目白・早稲田・高田馬場程度は充分な行動範囲で電車やバスより早く移動出来ます。

最近感じる事といえばテレビや雑誌に出たからといって必ずしも美味しいという訳ではなく、又家族内で美味しさの評価は違うという事が分かりました。未だ行ってない店は数多く、ここ野田でも美味しい店があると聞いていますので近い内にいってみたいと密かに思つております。

2年間という短い間でしたが大変お世話になりました。キッコーマン総合病院で学んだことをもとに新しい環境で努力していきました。皆様もどうぞお元気で。

医事課 宮本